

2023年11月22日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社



三菱マテリアル株式会社が発行するトランジション・リンク・ボンドの引受けについて

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 小林 真、以下 当社)は、このたび、三菱マテリアル株式会社が発行するトランジション・リンク・ボンド⁽¹⁾(5年債 200億円、以下 本社債)の引受けにおいて事務主幹事及びストラクチャリング・エージェント⁽²⁾を務め、本日、本社債の条件が決定されましたことをお知らせします。

三菱マテリアル株式会社は Scope1+2 における GHG 排出量削減目標として、2030 年度までに 2020 年度比 45%削減、2045 年度カーボンニュートラルを掲げています。2045 年度のカーボンニュートラル実現に向けては、三菱マテリアルグループが強みを有する地熱発電などの再生可能エネルギーの開発、利用拡大を進め、目標値として 2035 年度に自社使用電力の再生可能エネルギー利用率を 100%、そのうちの 66%を自社再生可能エネルギー由来電力とすることとしています。

本社債は、ICMA サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2023、ICMA クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック 2023、環境省サステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン 2022 年版、環境省サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2022 年版、金融庁・経済産業省・環境省クライメート・トランジション・リンク・ファイナンスに関する基本指針(2021 年 5 月)、LMA⁽³⁾、APLMA⁽⁴⁾、LSTA⁽⁵⁾サステナビリティ・リンク・ローン原則 2023 に則して策定されたフレームワークに基づき発行され、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センターより適合性について評価を取得しています。

2006 年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界の ESG 投資が拡大していることを受けて、資金使途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド、そして資金使途を限定しないサステナビリティ・リンク・ボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本社債の概要)

名 称	三菱マテリアル株式会社第 38 回無担保社債 (社債間限定同順位特約)(トランジション・リンク・ボンド)
発 行 年 限	5 年
発 行 額	200 億円
利 率	0.863%
発 行 日	2023 年 11 月 22 日(水)
償 還 日	2028 年 11 月 29 日(水)
S P T s (6)	2025 年度までに再生可能エネルギー電力の利用率 30%達成 判定日:2026 年 8 月末
判定後の債券特性	SPTs が達成された旨が記載された第三者検証済みのレポート が判定日までになされなかった場合、本社債の償還日までに、本社 債の発行額の 0.1%に相当する金額を(1) 寄付または(2) 排出権・証 書の購入を実施
取 得 格 付	A-(株式会社日本格付研究所)
主 幹 事 証 券	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社 みずほ証券株式会社 野村証券株式会社 大和証券株式会社
ストラクチャリング・ エ ー ジ ェ ン ト	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

(1)トランジション・リンク・ボンドとは、気候変動への対策を検討している企業が、脱炭素社会の実現に向けて、長期的な戦略に則った温室効果ガス削減の取り組みを行うにあたり実施するファイナンスの一種で、パリ協定の実現に向けた中長期的なクライメート・トランジション戦略に沿った目標設定を行い、達成に応じて債券の特性が変化する一方、資金用途を環境目的などに特定しない債券

(2)フレームワークの策定及びセカンドパーティ・オピニオン取得の助言等を通じて、トランジション・リンク・ボンド等の発行支援を行う者

(3) Loan Market Association の略称

(4) Asia Pacific Loan Market Association の略称

(5) Loan Syndications and Trading Association の略称

(6) Sustainability Performance Targets の略称。重要な評価指標に関して達成すべき目標として設定されるもの

※SDGs 債ロゴについて:SDGs 債に対し、日本証券業協会により使用が認められています。SDGs 債とは、調達資金が SDGs に貢献する事業に充当される債券や、SDGs の実現に貢献する KPI 設定/SPTs 達成型の性質を持つ債券で、環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則に沿った債券や、事業全体が SDGs に貢献すると考えられる機関が発行し、インパクト(改善効果)に関する情報開示が適切になされている債券が含まれます。

以 上